

**環境森林部所管工事
出来形管理基準及び規格値**

令和3年4月
(令和8年4月改正)
宮崎県環境森林部

環境森林部所管工事出来形管理基準 環境森林部所管工事の留意事項

第1節 適用

環境森林部所管工事出来形管理基準は、宮崎県環境森林部が発注する工事(以下「工事」という。)に係る、出来形管理基準について定めたものである。

なお、以下の工種については、環境森林部独自の取り扱いがあることから、これを適用するものとする。

目 次

環境森林部所管工事出来形管理基準一覧

【第1編 共通編】

章、節	条	枝番	工種	種別	準用する出来形管理基準	頁
第2章 土工						
第3節 治山土工(河川土工・海崖土工・砂防土工)	2-3-7		残土処理工			環-1
第4節 林道土工(道路土工)	2-4-6		残土処理工			環-1

【第11編 治山編】

章、節	条	枝番	工種	種別	準用する出来形管理基準	頁
第1章 山腹基礎工及び落石防止工						
第2節 適用すべき諸基準						
	1-3-2	1	一般事項			環-13
			切取(法切工)			環-1
			コンクリート土留工			環-1
			鉄筋コンクリート土留工			環-1
			線積土留工			環-1
			鉄線かご土留工		第3編2-3-27羽口工	環-3
			鉄筋コンクリート枠土留工			環-7
			土のう積土留工			環-3
			校倉式木製土留工			環-1
			コンクリートブロック積工			環-1
			コンクリート土留工			環-1
第4節 埋設工						
	1-4		コンクリートブロック積工			環-5
第5節 水路工						
	1-5-2		線張及び空張水路工	線張水路工 空張水路工	第3編2-5-5石積(張)工 第3編2-5-5石積(張)工	環-5
	1-5-3		張芝水路工			環-5
	1-5-4	1	コンクリート水路工		第3編2-3-29側溝工	
		2	コンクリート管等水路工		第3編2-3-29側溝工	
		3	半円コンクリート		第3編2-3-29側溝工	
	1-5-5		鉄線かご水路工		第3編2-3-27羽口工	
	1-5-6		コルゲート管水路工		第3編2-3-29側溝工	
	1-5-7		土のう水路工			環-5
第6節 暗渠工						
	1-6-2		標暗渠工			環-5
	1-6-3		かご暗渠工		第3編2-3-27羽口工	環-5
	1-6-4		集水管暗渠工			環-5
	1-6-5		ボーリング暗渠工		第8編3-7-4集排水ボーリング工	
第7節 法砕工						
	1-7-3	1	法砕工	現場打法砕工 現場吹付法砕工		環-5 環-5
		2	法砕工	プレキャスト法砕工		環-5
第8節 落石防止工						
	1-8-1	1	落石防止網工		第10編1-11-4落石防止網工	
	1-8-2		落石防止構工		第10編1-11-5落石防護構工	
第2章 山腹緑化工						
第3節 柵工						
	2-3		縦柵			環-5
			木柵			環-5
			板柵			環-5
			二次製品			環-5
第4節 筋工						
	2-4	1	筋工	石筋 膏筋 芝筋 そだ筋 二次製品		環-7 環-7 環-7 環-7 環-7 環-7
		2	積苗工	(二次製品を含む)		環-7
第5節 伏工						
	2-5		芝伏			環-7
			そだ伏			環-7
			むしろ伏			環-7
			網伏			環-7
			二次製品			環-7
第6節 芝付工						
	2-6		芝付工	張芝工 筋芝工 市松芝工		環-7 環-7 環-7
第7節 実播工						
	2-7		実播工	種子散布工 植生吹付工 客土吹付工		環-7 環-7 環-7
第9節 セメント類吹付工						
	2-9		吹付工	コンクリート モルタル		環-7 環-7
第10節 土壌工						
	2-10					環-9
第11節 植栽工						
	2-11-3		植付			環-9
第3章 溪間工						
第4節 コンクリートダム						
	3-4	1	コンクリートダム	堰堤工 谷止工 床固工 帯工 垂直壁 副堤		環-9 環-9 環-9 環-9 環-9 環-9
		2	側壁工	コンクリート コンクリートブロック ふとんかご		環-9 環-9 環-9
		3	水叩工	コンクリート		環-9
第5節 鋼製ダム						
	3-5	1	鋼製ダム工	不透水型		環-11
		2	鋼製ダム工	透過型		環-11
		3	鋼製側壁工			環-11
第6節 木製ダム						
	3-6-1		木製ダム			環-11
	3-6-2		校倉式木製ダム			環-11
第7節 護岸工						
	3-7-2	1	基礎工		第3編2-4-3基礎工(護岸)	
		2	捨石工		第3編2-3-19捨石工	
		3	場所打コンクリート		第7編1-5-5場所打コンクリート	
		4	根固コンクリートブロック工		第3編2-3-17根固めブロック工	
第8節 水制工						
	3-8		水制工			環-11
第9節 流路工						
	3-9-2		コンクリート三面張流路工			環-11
	3-9-3		鉄筋コンクリート流路工			環-11
	3-9-4		コンクリートブロック流路工			環-11
	3-9-5		木製流路工			環-11
第10節 かご工						
	3-10-1		鉄線しゃかご工		第3編2-3-27羽口工	
	3-10-2		ふとんかご工		第3編2-3-27羽口工	

環境森林部所管工事出来形管理基準一覧

第4章 地すべり防止工					
第4節 暗渠工	4-4		暗渠工		環-5
第5節 集水井工	4-5		集水井工		第8編3-7-5集排井工
	4-5-4		集排水ボーリング		第8編3-7-4集排水ボーリング工
第7節 地下水遮断工	4-7		排水ボーリング		第8編3-7-4集排水ボーリング工
第8節 排土工	4-8	1	排土工		第1編2-3-2掘削工
		2	残土処理		
第9節 押え盛土	4-9		押え盛土		第1編2-3-3盛土工
第10節 溪間工	4-10		大型ブロック		環-1
第11節 擁壁工	4-11		擁壁工		環-1
第12節 杭打工	4-12		杭打工		第3編2-4基礎工
第14節 アンカー工	4-14		アンカー工		環境森林部所管工事 アンカー工 施工管理基準
第5章 海岸砂地造林					
第4節 砂地造林	5-4-1	1	静砂垣工		環-13
	5-4-2	2	植栽工	防風柵 防風ネット	環-13 環-13
第6章 海岸工事					
第3節 護岸基礎工	6-3-3		捨石工		第3編2-3-19捨石工
	6-3-4		場所打コンクリート		第7編1-5-5場所打コンクリート工
	6-3-5	1	海岸コンクリートブロック工		第7編1-5-6海岸コンクリートブロック工
		2	海岸コンクリートブロック工	根固ブロック工	第7編2-6-3根固めブロック工
		3	海岸コンクリートブロック工	消波ブロック工	第7編2-7-3消波ブロック工
		4	海岸コンクリートブロック工	ブロック製作	環-13
6-3-6		笠コンクリート工		第3編2-4-3基礎工(護岸)	
6-3-7		法留基礎工		第3編2-4-3基礎工(護岸)	
6-3-8		矢板工		第3編2-3-4矢板工	
第4節 護岸工	6-4-3		捨石張工		第3編2-5-5石積(張)工
	6-4-4		石張・石積工		第3編2-5-5石積(張)工
	6-4-5		海岸コンクリートブロック工		第7編1-6-4海岸コンクリートブロック工
	6-4-6		コンクリート被覆工		第7編1-6-5コンクリート被覆工
	6-4-7		現場打擁壁工	直立型防潮堤	環-1
第5節 天端被覆工	6-5-2		コンクリート被覆工		第7編1-8-2コンクリート被覆工
	6-5-3		アスファルト被覆工		第7編1-8-2コンクリート被覆工
第6節 波返工	6-6-3		波返工		第7編1-9-3波返工
第7節 裏法被覆工	6-7-2		石積・石張工		第3編2-5-5石積(張)工
	6-7-3		コンクリートブロック工		第3編2-5-3コンクリートブロック工
	6-7-4		コンクリート被覆工		第7編1-6-5コンクリート被覆工
	6-7-5		アスファルト被覆工		第7編1-6-5コンクリート被覆工
	6-7-6		法接工		環-7
第8節 水路工	6-8-2		側溝工		第3編2-3-29側溝工
	6-8-3		集水樹工		第3編2-3-30集水樹工
	6-8-6		暗渠工		第3編2-3-29側溝工
	6-9-4		階段工		第3編2-3-22階段工
第9節 付属物設置工	6-9-4		階段工		第3編2-3-22階段工
	6-9-5		防止柵工		第3編2-3-7防止柵工

環境森林部所管工事出来形管理基準一覧

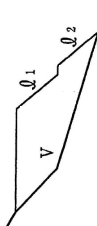
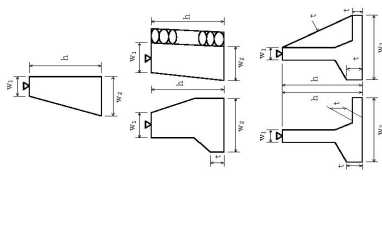
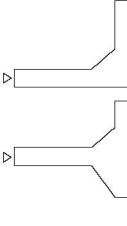
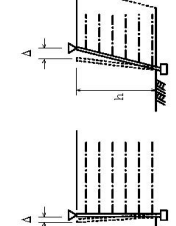
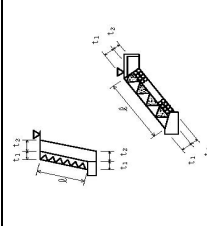
【第12編 林道編】

章、節	条	枝番	工種	種別	準用する出来形管理基準	頁
第1章 林道工						
第1節 適用						
		1	平面			環-13
		2	縦断			環-13
		3	横断			環-13
第3節 路盤工	1-3-2		切込砕石路盤工			環-13
	1-3-3		コンクリート路面工			環-13
第4節 排水施設工						
	1-4-3		塙所打コンクリート側溝工		第3編2-3-29側溝工	
	1-4-4		鉄筋コンクリートU型側溝工		第3編2-3-29側溝工	
	1-4-5		塙所打コンクリートL型側溝工		第3編2-3-29側溝工	
	1-4-6		木製側溝工		第3編2-3-29側溝工	
	1-4-7		木製横断溝工		第3編2-3-29側溝工	
	1-4-8		塙所打コンクリート横断溝工		第3編2-3-29側溝工	
	1-4-9		プレキャストコンクリート横断溝工		第3編2-3-28プレキャストカルバート工	
	1-4-10		パイプカルバート工(ヒューム管等)		第3編2-3-28プレキャストカルバート工	
	1-4-11		コレゲートパイプ U字フリーウム管及びベンチフリーウム管工		第3編2-3-28プレキャストカルバート工	
	1-4-12		ボックスカルバート工		第3編2-3-28プレキャストカルバート工	
	1-4-13		集水樹工		第3編2-3-30集水樹工	
	1-4-14		暗渠排水工			
第5節 防護施設工						
	1-5-1		防護施設工	ガードレール ガードケーブル	第3編2-3-8路側防護柵工	環-5
	1-5-2		木製ガードレール設置工		第3編2-3-8路側防護柵工	
	1-5-3		駒止工		第3編2-4-3基礎工(護摩)	
	1-5-4		道路反射鏡(カーブミラー)		第3編2-3-6小型構築工	
	1-5-5		道路標識		第3編2-3-6小型構築工	
第6節 擁壁工						
	1-6-2		コンクリートブロック積工			環-3
	1-6-3		コンクリート擁壁工			環-1
	1-6-4		塙所打鉄筋コンクリート擁壁工			環-1
	1-6-5		プレキャストコンクリート擁壁工			環-1
	1-6-6		補強土壁工			環-1
第7節 法面工						
	1-7-1					環-5
	1-7-2		筋工			環-5
	1-7-3		植生工			環-5
	1-7-4		ラス張工			環-7
	1-7-6		植生帯付植生ネット			環-7
	1-7-7		法替工			環-5
	1-7-8		アンカー工		環境森林部所管工事 アンカー工 施工管理基準	
	1-7-9		PCフレーム工		環境森林部所管工事 アンカー工 施工管理基準	環-5
	1-7-10		かご工			
	1-7-11		丸木法面保護工			環-13
第8節 セメント類吹付工						
	1-8		吹付工	コンクリート モルタル		環-7 環-7
第2章 舗装						
第3節 地盤改良工						
	2-3-2		路床安定処理工		第3編2-7-2路床安定処理工	
	2-3-3		置換工		第3編2-7-3置換工	
第4節 舗装工						
	2-4-5		アスファルト舗装工		第3編2-6-7アスファルト舗装工	
	2-4-6		半たわみ性舗装工		第3編2-6-8半たわみ性舗装工	
	2-4-7		排水性舗装工		第3編2-6-9排水性舗装工	
	2-4-8		透水性舗装工		第3編2-6-10透水性舗装工	
	2-4-9		グースアスファルト舗装工		第3編2-6-11グースアスファルト舗装工	
	2-4-10		コンクリート舗装工		第3編2-6-12コンクリート舗装工	
	2-4-11		薄層カラー舗装工		第3編2-6-13薄層カラー舗装工	
	2-4-12		ブロック舗装工		第3編2-6-14ブロック舗装工	
第5節 排水構造物工(路面排水工)						
	2-5-3		側溝工		第3編2-3-29側溝工	
	2-5-4		管渠工		第3編2-3-29側溝工	
	2-5-5		集水樹(街渠樹)・マンホール工		第3編2-3-30集水樹工	
	2-5-6		地下排水工		第11編1-6暗渠工	
	2-5-7		塙所排水路工		第3編2-3-29側溝工	
	2-5-8		排水工(小段排水・縦排水)		第3編2-3-29側溝工	
第6節 緑石工						
第8節 防護柵工						
	2-8-3		路側防護柵工		第3編2-3-8路側防護柵工	
	2-8-4		防止柵工		第3編2-3-7防止柵工	
	2-8-5		ボックスビーム工		第3編2-3-8路側防護柵工	
	2-8-6		車止めポスト工		第3編2-3-7防止柵工	
第9節 標識工						
	2-9-3		小型標識工		第3編2-3-6小型構築工	
	2-9-4		大型標識工	標識基礎工	第10編2-9-4大型標識工(標識基礎工)	
	1		大型標識工	標識柱工	第10編2-9-4大型標識工(標識柱工)	
第10節 区画線工						
第3章 橋梁下部						
第4章 橋梁上部						
第5章 コンクリート上部						
第6章 鉄筋コンクリート橋						
第7章 木橋						
第8章 トンネル(NATM)						
第10編8章						

【第13編 自然公園編】

章、節	条	枝番	工種	種別	準用する出来形管理基準	頁
第1章 自然公園施設整備工						
第4節 歩道整備工						
	1-4	1	路盤工	レンガ・タイル系歩道工 樹脂系歩道工 石材系歩道工		環-15 環-15 環-15
		2	表層工	ダスト・土系歩道工 レンガ・タイル系歩道工 木チップ歩道工 樹脂系歩道工 石材系歩道工		環-15 環-15 環-15 環-15 環-15
	1-4-12		歩道緑石工			環-15
	1-4-13		視覚障害者誘導ブロック工			環-15
	1-4-14		区画線工		第3編2-3-9区画線工	
	1-4-15		階段工	コンクリート階段工 凝石階段工 自然石階段工 丸木階段工		環-15 環-15 環-15 環-15
第5節 管路整備工						
	1-5-1		給水管路工			環-17
	1-5-2		マンホール工		第3編2-3-30集水樹工	
	1-5-3		地下排水工		第3編2-3-29暗渠工	
	1-5-4		電線管路工			環-17
第6節 利用施設整備工						
	1-6		利用施設整備工	四阿工 ベンチ ベンチテーブル工 野外炉工 車止め工		環-17 環-17 環-17 環-17 環-17
第7節 照明設備工						
	1-7	1	ハンドホール		第3編2-3-21ハンドホール工	
		2	照明設備工			環-17
第8節 浄化槽工						
	1-8-1		汚水樹・マンホール工		第3編2-3-30集水樹工	
	1-8-2		浄化槽工		第3編2-3-30集水樹工	
			木道工			環-17
			木橋工(歩道工)			環-17

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
1	2	1	7		残土処理工	法長 0	-4%	
11	1	3	2	3	(一般事項) 場所打擁壁工	基準高	▽	±50
						厚さ	t	-20
						裏込厚さ	w1, w2	-50
						幅	w1, w2	-30
						延長		-200
						高さ h < 3m		-50
						高さ h ≥ 3m		-100
11	2	15	2		プレキャスト擁壁工	基準高	▽	±50
						延長		-200
11	2	15	3		補強土壁工 (補強土(テールアル メ)壁工法) (多数アンカー式補強 土工法) (ジオテキスタイルを用 いた補強土工法)	基準高	▽	±50
						高さ h < 3m	h	-50
						高さ h ≥ 3m	h	-100
						鉛直度	△	±0.03hかつ±300以内
						控え長さ		設計値以上
						延長		-200
11	3	15	4	1	コンクリートブロック (コンクリートブロック 積) (コンクリートブロック 石積(張)工)	基準高	▽	±50
						法	φ < 3m	-50
						長	φ ≥ 3m	-100
						厚さ(ブロック積張)	t1	-50
						厚さ(裏込)	t2	-50
						延長		-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
各測点又は延長40mにつき1箇所、延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
1 各項目とも高さの変化点ごととし、高さの変化点を有しないものは延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所。 2 高さは、上記のほか開始点を加える。 3 打設工程図併用可。		
1 延長40mごと又は高さごとに1箇所かつ最低2箇所。		
1 延長40mごと又は高さごとに1箇所かつ最低2箇所。 2 高さは、上記のほか高さの変化点及び始終点を加える。		
施工延長40mにつき1箇所、延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所。 法長は、上記のほか開始点を加える。 厚さは上端部、下端部の2箇所を測定。		

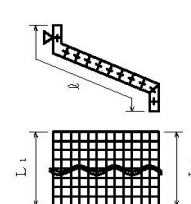
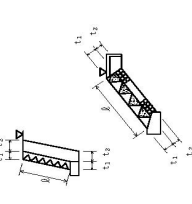
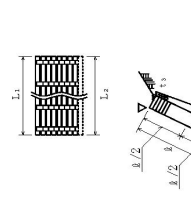
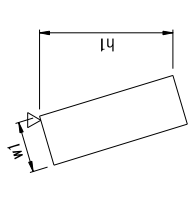
3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

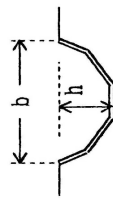
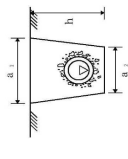
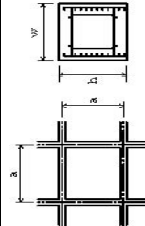
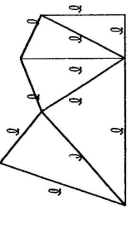
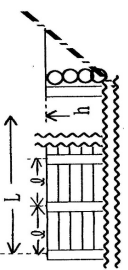
編	章	節	突	枝番	工種	測定項目	規格値
11	治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	4	2	コンクリートブロック工 (連節コンクリートブロック張)	基準高	±50
						法長	-100
						延長	-200
11	治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	4	3	緑化ブロック工	基準高	±50
						法長	-50
						厚さ(ブロック積張)	-100
11	治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	6	井桁ブロック工 鉄筋コンクリート枠土留工	基準高	±50	
					法長	-50	
					厚さ	-100	
11	治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	8	校倉式木製土留工	基準高	±100	
					高さ	±100	
					幅	-50	
11	治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	8	校倉式木製土留工	延長	-200	

3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

測定基準	測定箇所	摘要
<p>施工延長40mにつき1箇所、延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所。</p>		
<p>施工延長40mにつき1箇所、延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所。 法長は、上記のほか開始点を加える。 厚さは上端部、下端部の2箇所を測定。</p>		
<p>1 延長40mごと又は高さごとに1箇所かつ最低2箇所。 2 高さは、上記のほかに変化点及び始終点を加える。</p>		
<p>1 各項目とも施工延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所。 2 高さは、上記のほか開始点を加える。 3 幅は上端部を測定。</p>		

編	章	節	枝番	工種	測定項目	規格値
11 治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	5 水路工	3	張芝水踏工	深さ	-50
					幅	-50
					延長	-200
11 治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	6 暗渠工	2	裸暗渠工	幅	-50
					高さ	-30
					延長	-200
11 治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	6 暗渠工	4	集水管暗渠工	延長	-200
11 治山編	1 山腹基礎工及び落石防止工	7 法面工 共通		法枠工 (現場打法枠工) (現場取付法枠工)	法長	φ
					枠幅	w
					枠高	h
					枠中心間隔	a
					区間長	φ
11 治山編	2 山腹緑化工	3 柵工		柵工 (編組・木柵・板柵及び 二次製品を用いるもの を含む)	高さ	-30
					柵間隔	φ
					延長	L

測定基準	測定箇所	摘要
延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所 全数管理		
延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所		
全数管理	 	
施工延長40mにつき1箇所、延長40m以下のものは1箇所につき2箇所 200mにつき1箇所以上、200m以下は2箇所をせ ん孔により測定。なお、枠中心間隔について、端 部、曲線部等による調整枠の箇所は、規格値の下 限値を適用しない。 展開図で全数管理 ※ 管理図によることができる。		
1 延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所 2 階段をなすものは5段ごとに1回 平面図で全数管理 ※延長は、青丸太の高さ45cmが確保できているこ とが写真等でも確認できる場合は、柵に関係なく青 丸太の延長で管理する。		

3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値		
11	2	山腹緑化工	4	1	筋工 (石筋、蓋筋、芝筋、そ だ筋及び二次製品を用 いるものを含む)	高さ h	±50		
						延長 L	-200		
11	2	山腹緑化工	4	2	精苗工 (二次製品を用いるも のを含む)	高さ h 延長 L	±50 -200		
11	2	山腹緑化工	5	1	伏工 (芝伏、そだ伏、むしろ 伏、わら伏、網伏及び 二次製品を用いるもの を含む)	区間長 φ	-50		
						6	芝付工 (張芝工) (筋芝工) (市松芝工)	区間長 φ	-50
								7	実播工 (種子吹付工)
11	2	山腹緑化工	7	実播工 (種生吹付工) (客土吹付工)	t < 5cm 厚さ t ≥ 5cm ただし、吹付面に凹凸がある場合の最小吹付厚は、設計 厚の50%以上とし、平均厚は設計値以上。	-10 -20			
					区間長 φ	-50			
11	2	山腹緑化工	9		吹付工(仮設を含む) (コンクリート) (モルタル)	高さ t 区間長 φ	-10 -20 -50		

3 出来形管理基準及び規格値

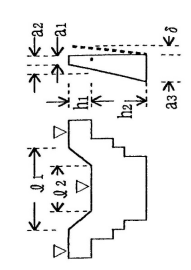
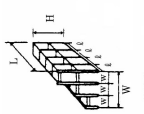
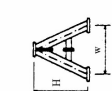
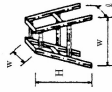
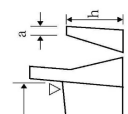
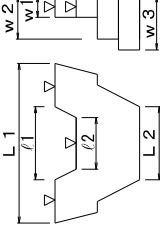
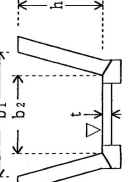
(単位: mm)

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
1 延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所 2 階段をなすものは5段ごとに1回 平面図で全数管理		
1 延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所 2 階段をなすものは5段ごとに1回 平面図で全数管理		
展開図で全数管理 ※ 管理図によることができる。		
200mにつき1箇所以上、200m以下は2箇所。 検査孔により測定。 展開図で全数管理 ※ 管理図によることができる。		
200mにつき1箇所以上、200m以下は2箇所。 検査孔により測定。 展開図で全数管理 ※ 管理図によることができる。		

編	章	節	枝番	工種	測定項目	規格値
11 治山編	2 山腹緑化工	10 土墾工		土墾工	高さ	-30
					延長	-200
11 治山編	2 山腹緑化工	11 植栽工	3	植付	植穴径	-80
11 治山編	3 溪間工	4	1	治山ダム工(コンクリート)	基準高	±30
					天放水路端幅	-30
					堰体袖先端幅	-30
					堤幅	-30
					堤長	-100
					放水路上長	±50
					放水路下長	±50
11 治山編	3 溪間工	4	2	削壁工(コンクリート)(コンクリートブロック工)(さんかんかこ)	基準高	±30
					幅	-30
					延長 L < 10m	-50
					延長 L ≥ 10m	-0.5% -100
					水路幅 w3, w4	±30
					水路断面高さ	-30
11 治山編	3 溪間工	4	3	水叩工(コンクリート)	基準高	±30
					高さ	-30
					幅	-100
					延長	-100

測定基準	測定箇所	摘要
延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所 平面図で全数管理		
200本に1箇所かつ最低2箇所		
1 構造図の寸法表示箇所 2 基準高は、堰体の中心線とする。 3 幅、長さは各打設ロットごととし、設計幅及び設計長さはロット高に対応させるものとする。		
1 構造図の寸法表示箇所 2 厚さ、のり勾配等の構造物躯体の管理は、現場打機壁工、コンクリートブロック工及び羽口工の管理に準じる。		
1 構造図の寸法表示箇所 2 厚さは、目地及びその中点		

編	章	節	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
11 治山編	3 溪間工	5	1	治山ダム(鋼製) (不透過型)	基準高	▽ ±50
					水長さ	∅ ±100
					通幅	w1, w2 ±50
					部下流側倒れ	δ ±0.02h
					袖幅	▽ ±50
					袖幅	w2 ±50
					部下流側倒れ	δ ±0.02h
11 治山編	3 溪間工	5	2	治山ダム(鋼製) (透過型)	堰長	L ±50
					堰幅	∅ ±10
					堰高	W ±50
					堰幅	w ±10
					高さ	H ±5
11 治山編	3 溪間工	5	3	鋼製側壁工	基準高	▽ ±50
					幅	w1, w2 ±50
					高さ	h -50
						h < 3m -50
						h ≥ 3m -100
		長さ	L ±100			
			下流側倒れ	△ ±0.02h		
11 治山編	3 溪間工	6	2	治山ダム(校倉式木製)	基準高	▽ ±100
					幅	w1, w2, W3 -50
					延長	L -100
11 治山編	3 溪間工	10	2 3 4 5	コンクリート三面張流路工 鉄筋コンクリート流路工 コンクリートブロック流路工 木製流路工	基準高	▽ ±50
					底盤厚	t -20
					流路幅	b ±30
					流路高	h ±30
					延長	L -50
				延長	L -100	

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
構造図の寸法表示箇所		
構造図の寸法表示箇所	 <p>図a 格子形 鋼製治山ダム</p>  <p>図b 鋼製スリット ダムA型</p>  <p>図c 鋼製スリット ダムB型</p>	
構造図の寸法表示箇所		
構造図の寸法表示箇所		<p>1 構造図の寸法表示箇所</p> <p>2 基準高は、堤体の中心線とする。</p>
構造図の寸法表示箇所		<p>1 各測点ごと又は延長40mごとに1箇所かつ最低2箇所</p> <p>2 両岸の構造物躯体の管理は、現場打擁壁工、コンクリートブロック工に準じる。</p>

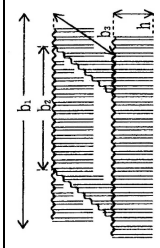
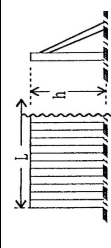
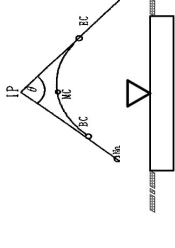
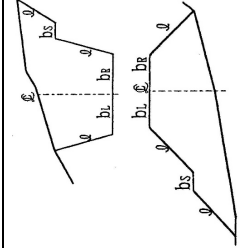
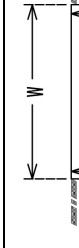

3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
11	治山編	5 海岸砂地造林	1		精砂埋工	高さ	±100
						幅	-100
11	治山編	5 海岸砂地造林	2		植栽工 (防風柵) (防風ネット)	高さ	±200
						延長	-100
11	治山編	6 海岸工事	4		根固めブロック製作 (異形ブロック)	型枠形状寸法	観察
						ブロック外観	観察
12	林道編	1 林道工	1		平面	角度	±1° (±30')
						IP間距離	DM
12	林道編	3 路盤工	2		切込砕石路盤工	幅	-50
						厚さ	-20
12	林道編	1 林道工	3		コンクリート路面工	幅	-30
						厚さ	-15
12	林道編	1 林道工			丸太法面保護工		

3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
施工延長40mにつき1箇所かつ最低2箇所		
施工延長40mにつき1箇所かつ最低2箇所		
型枠撤入後適宜		
10箇に1個		
1 各IPにおける内角又は交角、IP間距離(DM)、No.測点間距離 2 ()は交角の場合に適用 3 仮設道は距離(延長)のみ 4 基準高はNo.測点(中心線)及び終了点(路盤工上部)		
1 施工延長40mにつき1箇所かつ最低2箇所 2 幅は中心線からの距離 3 ()は全幅員で仮設道の場合に適用		
1 施工延長40mにつき1箇所かつ最低2箇所 2 厚さは両端部の2点		
1 施工延長40mにつき1箇所かつ最低2箇所		
平面において全数管理		枚数管理

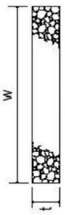
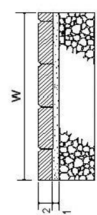
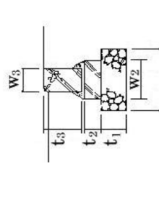
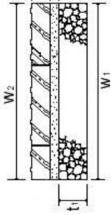
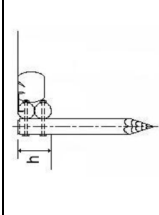
3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工		1	路盤工(歩道工) (レンガ・タイル系歩道工) (樹脂系歩道工) (石材系歩道工)	幅	w	-50
						厚さ	t	-15
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工		2	表層工(歩道工) (ダスト・土系歩道工) (レンガ・タイル系歩道工) (木チップ歩道工) (樹脂系歩道工) (石材系歩道工)	幅	w	-25
						厚さ	t ₁ , t ₂	-10
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工	12		歩道縁石工	基礎	w ₁	-50
						砕石	t ₁	-30
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			基礎	幅	w ₂	-20
						コンクリート	h	-30
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			幅	厚さ	W	-20
						厚さ	t ₂	-20
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			延長	厚さ	L	-100
						厚さ	L	-100
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			視覚障害者誘導ブロック工	路盤工	w ₁	-50
						厚さ	t ₁	-15
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			基礎	幅	w ₂	-25
						厚さ	t ₂	-10
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			階段工 (コンクリート階段工) (療石階段工) (自然石階段工) (丸木階段工)	基礎	w ₁	-50
						厚さ	t	-30
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			高さ	高さ	h	-30
						延長	L	-100
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	4 歩道整備工			段数	段数	n	±0
						段数	n	±0
13 自然公園編	1 自然公園施設整備工	5 管路整備工			給水管路工	深さ	d	-30
						延長	L	-200

3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)		
施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)とし、厚さは300mm(500未満施工箇所は2箇所)に1個の割合でコアーを採取若しくは掘り起こしで測定。		
施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)		
施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)		
同一規格について3箇所ごとに1箇所測定。 施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)		
施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)		

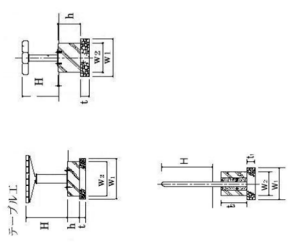
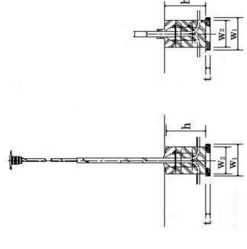
3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

編	章	節	矣	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
13	自然公園編	1	自然公園施設整備工	5	管線整備工	深さ	d	-30
						延長	L	-200
13	自然公園編	1	自然公園施設整備工	6	利用施設整備工 (四脚工) (バンコラ工) (ベンチ・テーパー工) (野外炉工) (車止め工)	基礎 砕石	w1	-50
						厚さ	t	-30
						幅	w2	-20
						高さ	h	-30
						高さ	H	±30
13	自然公園編	1	自然公園施設整備工	7	照明設備工	基礎 砕石	w1	-50
						厚さ	t	-30
						幅	w2	-20
						高さ	h	-30
13	自然公園編	1	自然公園施設整備工		木道工	基準高	▽	±30
						基礎 幅	w1	-50
						厚さ	t	-30
						幅	w2	-20
						高さ	h	-30
13	自然公園編	1	自然公園施設整備工		木橋工(歩道工)	基準高	▽	±30
						基礎 幅	w	-50
						高さ	t	-30
						高さ	h	±30
						幅	W	-30
			延長	L	-100			

3 出来形管理基準及び規格値

(単位: mm)

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)		
同一規格について3箇所ごとに1箇所測定。		
全数測定		
施工延長40mにつき1箇所(延長40m以下は1箇所)		
同一規格について3箇所ごとに1箇所測定。 1箇所当たり両端と中央部の3箇所測定。		